

# 花筐自治振興会 地域振興計画

## 1 計画の期間

令和4年度～令和6年度（3カ年）

## 2 花筐地区の成り立ちと地域活動の現状を知る

花筐自治振興会は、旧今立町と旧武生市が合併し、越前市が誕生した平成17年10月より設立の準備を進め、会の目的や活動内容・組織の編成等の協議を重ね平成18年4月28日に発足しました。

越前市の自治振興会とは、市民主体による住民自治をめざした自治基本条例の理念のもと、住民が自らの地区の将来像を立案し、課題の解決に向けて振興会・各区・各種団体などが連携して事業を行うものです。

私たちの町、花筐地区には継体天皇の1500年前から脈々と受け継がれた蓬萊祀・堂の餅に代表される伝統文化に加え、泰澄大師に因む寺社文化、江戸時代の美濃から府中までの広域に渡る物資交易の拠点として栄えた商業地文化、明治期に興隆を極めた絹織物産業など「歴史が育んだ文化」が人々の意識の源流をなしています。

近年を見ると、三里山の豊かな自然を生かした花筐公園で桜と紅葉の季節に「はながたみまつり」を毎年開催し、地域発展にしっかりと貢献しています。

このことは、花筐地区の先達たちが育んだ有形無形の文化を地区全体で継承し、地域発展に努めてきた結果です。すなわち、すでに自治振興の土台は整っていると言えます。

しかし、他地域と同様に少子・高齢化は進み、空き家問題や支援を必要とする高齢者の問題など、今までに私たちが経験したことが無い現象に取り組むこととなります。加えて自治振興のみならず地域の様々な担い手不足については、先送りできない難しい課題と考えます。

また、令和2年からは新型コロナウイルスにより多くの祭りやイベントが縮小・中止する事態に見舞われました。イベント中心に地域の活力を維持してきた花筐地区としては危機感を感じましたが、これまでの歴史の中でもこのような危機を乗り越えてきています。未来を信じて歩み続けるオリンピックアスリートのように、私たちが決して歩みを止めることはできません。

最後に地域振興計画の方向性を考えると、令和4年度末には新花筐公民館に移転し、花筐公民館も花筐自治振興会も新たなステージを迎えます。今回の3か年計画は、新しい公民館を舞台とした学社融合型の地域活動の足掛かりになると期待されます。

### 3 地区の課題

- (1) 歴史・文化を背景とした有形無形の文化財の継承
- (2) 地区住民の心身の健全・増進を図るため、健康、ニュースポーツの推進
- (3) 高齢者の生活を支援する環境づくり
- (4) 青少年の育成、若者の定住化を図る地域づくり
- (5) 花筐小学校・あわたべこども園と連携した学社融合型事業の創造
- (6) 子供の見守り活動等、安全安心なまちづくりへの取組
- (7) 自主防災組織の強化
- (8) 自治振興事業に対する意識と人材の育成

### 4 地区のキャッチフレーズ

「伝統文化を継承し、人にやさしい花筐の里づくり」

### 5 地区の基本方針

- (1) 地区民が一体となって活動する町
- (2) 安全・安心で住みよい町
- (3) 郷土を愛し文化を継承する町
- (4) 心身ともに健康で豊かなまち
- (5) 思いやりと笑顔があふれる町
- (6) 花と緑で潤いのある町
- (7) 郷土を愛する心もち、地域の未来を託せる青少年の育成
- (8) 地域の情報を地区内外にタイムリーに的確に伝える広報活動

### 6 事業の実施計画

別紙

粟田部地区自治振興会計画体系表（令和4年度～令和6年度）

# 地域自治振興計画（R4－6）体系表

令和4年策定

-	地区の将来像	地区の基本方針	実現するための主な事業	実施年度		
				R4	R5	R6
事務局	地域愛を持って自治振興活動に積極的に取り組む町	地域の課題解決に向けた振興会全体の運営と、地区内の各種団体の活動支援	・運営事業（事務、維持管理、渉外、その	継続	継続	継続
			・地域づくり事業 はながたみまつり / はながたみもみじまつり / サマーフェスティバル / 元気フェスタ	継続	継続	継続
			・地域支援事業 住民自治活動 / 食文化活動 / 男女共同参画活動 / 地域協働活動	一部新規	継続	継続
			・社会教育講座事業（花筐公民館事業） ヤングさーくる / 花筐っ子ひろば / うすずみ大学 / 親子ふれあい教室 / はながたみ遊学の杜	継続	継続	継続
地域部	地域住民が快適に安心して住める町	地域の生活環境の充実と防災意識の高揚を図る	・地域防災事業	継続	継続	継続
			・A路線除雪事業（振興会契約路線）	継続	継続	継続
			・セミハード事業 防犯灯設置補助 / 町内整備補助（掲示板、ゴミステーション、区道等） / 防犯カメラ設置補助	継続	継続	継続
ふるさと文化部	郷土の史跡と文化を大切にす町	歴史と文化を継承保存に努めるとともに情報発信を積極的に行う	・調査・保存事業 地域文化の情報収集、記録保存	継続	継続	継続
			・地域文化振興事業 史跡保存活動 / 島会館文化活動の支援 語り部の会支援 / 音楽文化事業の支援	一部新規	継続	継続
			・花筐公園利用促進事業 公園ガイドブック作成と学校関係への配布 /学校行事での利用依頼	一部新規（市内）	継続（丹南地域）	継続（県全域）
スポレク部	スポーツで健康な暮らしを続ける町	住民が気軽に楽しめるスポーツを地域に広め、幅広い世代が体を動かす機会を創出する	・元気度チェック事業 健康体操 / 健康チェック / 虫歯のない子表彰	継続	継続	継続
			・ニュースポーツ事業 お楽しみ体験会/低山ハイキング	継続	継続	継続
			・体育祭活性化支援事業	継続	継続	継続
健康福祉部	つながって共に生きていく「おたがいさま」の町	各世代が支え合い共生社会に向けた街づくりを推進する	・生活支援推進事業 協議体の設置、規約の制定 / 町内福祉連絡会の充実 / 集いの場の充実	一部新規	継続	継続
			・ふれあい交流活動事業 世代間交流 / ふれあい会食	一部新規	継続	継続
			・福祉ネットワーク事業 町内福祉連絡会 / サロン活動支援 / 支え合いと見守り活動	継続	継続	継続
			・配食サービス事業（高齢者見守り）	継続	継続	継続

## 地域自治振興計画（R4－6）体系表

令和4年策定

-	地区の将来像	地区の基本方針	実現するための主な事業	実施年度		
				R4	R5	R6
くらしの環境部	花と緑でうるおいのある町	環境にやさしいまちづくりと花と緑のまちづくり	・ゴミ分別啓発推進事業 分別ごみ収集カレンダーの発行	継続	継続	継続
			・環境美化事業 花筐公園を愛する日（3回） /花苗の配布	継続	継続	継続
			・クリーンキャンペーン（鞍谷川草刈）	継続	継続	継続
青少年育成部	郷土を愛する心を持ち、地域の未来を託せる青少年の育つ町	青少年の安全確保と健全育成に向けた事業を推進する	・青少年健全育成事業 花筐っ子夢劇場 /はながたみプロジェクト /二十歳のつどい（仮）	継続	継続	継続
			・学童防犯・交通安全啓発事業 花筐見守り隊支援 /花筐っ子子ども110番の家 /交通安全防犯看板の設置 /新入学児童へ記念品贈呈	継続	継続	継続
広報部	地域内が持つ魅力を、より広く、より楽しく発信する町	振興会や公民館の活動に限らず各種団体や各区の活動など広く的確に発信する	・機関紙発行事業（広報はながたみ）	継続	継続	継続
			・地域活性化広報事業 おおとのん活用 /SNSによる情報発信	継続	継続	継続